

【 令和4年度 研修事業 計画 】

2022/4/14

	事業名 (相談・アドバイザー)	講演・研修の内容	開催日時	対象者	講師 (実習等講師)	開催場所	募集人数
発達障害者支援対策事業	① 発達障害診療研修	地域で発達障害児者に関わる医療従事者に対して、発達障害へのアプローチや援助の方法を提供し、実践に繋げ人材育成を図る。 講義 「発達障害のある子どもを育てる養育者への支援」	7月31日(日) 13:30～16:30	精神科医、小児科医、 内科医師等 看護師等コメディカル 保健、福祉、教育等の領域の 支援者	総合センター中央病院 小児心療科医長 小野 真樹	ウインクあいち 大会議室	50人
	② 精神保健技術研修 「発達障害地域包括 支援研修」	国の「かかりつけ医等発達障害対応力向上研修事業」の一環として実施。 発達障害児等のかかりつけ医がどの地域においても一定水準の発達障害の診療、対応を可能とすることを目的とする。 講義 国立精神・神経医療研究センターの指導者研修 「発達障害地域包括支援研修」の伝達研修	① 9月25日(日) 10:00～16:00 ② 10月30日(日) 10:00～16:00 ※ 両日参加	小児科医、精神科医、内科医 等医師、保健師、看護師、精神 保健福祉士、作業療法士、言語 聴覚士、理学療法士	総合センター中央病院 児童精神科部長 あいち発達障害者支援センター 副センター長 吉川 徹 総合センター中央病院 医師 高里 文香	刈谷市産業 振興センター	50人
	③ 感覚統合療法講演会	発達障害のリハビリ、特に感覚統合的な視点からのアプローチの方法を学び、地域で実践できる人材の育成を図る。 講義 ①「感覚統合療法 初級編」 ②「感覚統合療法 中級編」	①7月23日(土) 13:30～16:30 ②8月20日(土) 13:30～16:30	県内の障害児通園施設・保育 所・幼稚園・小学校・特別支援 学校の関係者・作業療法士・理 学療法士・言語聴覚士	総合センター中央病院 作業療法士 小松 則登 総合センター中央病院 作業療法士 渡邊 朱美 総合センター中央病院 作業療法士 松田 祥子	ウインクあいち ※大会議室	80人
障害児者医療研修事業	④ 遺伝育講演会	医療・療育・教育現場の支援者が、個々の疾患特性や行動特性に合わせた支援方法について理解を深める。 講義 「未定」 「未定」 「未定」	11月5日(土) 13:30～16:30	障害児者の在宅医療にかかわ る医師、看護師、リハビリスタッ フ、教員、療育福祉関係者など	総合センター中央病院 院長 水野 誠司 総合センター中央病院 作業療法士 小松 則登 外部講師 未定	ウインクあいち 大会議室	50人
	⑤ 重症心身障害児者 医療療育推進講演会	重症心身障害児者が地域で安心して生活できるよう、支援者として必要な知識、情報を提供し、在宅生活・在宅支援の充実を図る。 講演 「私が経験したアドバンス・ケア・プランニング —家族と共に悩み迷いながら—」	7月9日(土) 13:30～15:00	重症心身障害児者医療に関わ る関係施設職員、教育、療育、 福祉関係者等	千葉リハビリテーションセンター 愛育園園長 石井 光子 座長 総合センター中央病院 副院長 あいち医療的ケア児支援センター長 三浦 清邦	ウインクあいち 大会議室	80人
	⑥ 第10回あいち 小児在宅医療研究会	名古屋大学障害児(者)寄付講座との共催 県内の小児期発生の発達障害のある児(者)の在宅医療体制の拡充を図るため、小児在宅医療の関係者が一同に会す「あいち小児在宅医療研究会」を実施することにより、相互に理解を深め小児在宅医療の推進に寄与することを目的とする。 ○テーマ候補 医療的ケア児支援法を受けて「地域で医療的ケア児を支える」 ○基調講演 「未定」 ○シンポジウム 「愛知県内各地での取り組み」 ①「愛知県医療療育総合センターの医療的ケア児支援センターの取り組み」 ②「医療的ケア児等コーディネーターとしての取り組み 保育所入所事例を通して」 ③「名古屋市市内小中学校での医療的ケア児受け入れの取り組み」	2023年 1月22日(日) 13:00～16:10	県内の病院小児科・新生児科・ 救急担当科等の勤務医、小児 在宅医療に関心のある診療所 医師、看護師(総合病院関係診 療科、訪問看護ステーション、 特別支援学校、福祉施設、介 護事業所等に勤務する看護 師)、理学・作業療法士、教員、 研究者、療育福祉関係者など	〈基調講演〉 NPO法人ふわり 社会福祉法人むそう理事長 日本福祉大学客員教授 戸枝 陽基 〈シンポジウム〉 ①総合センター中央病院 副院長 あいち 医療的ケア児支援センター長 三浦 清邦 ②社会福祉法人明世会 信愛医療療育センター 相談支援事業所 所長 牧野 俊樹 ③未定	ウインクあいち 大ホール	250人
	⑦ 重症心身障害児者 関係施設等支援者研修 「食べるコース」	重症心身障害児者の「食べる」喜びを支援できるよう、障害児者の摂食機能障害や食事に関わる支援方法について、理解を深める。 講義「リハビリテーション科医師がみる嚥下障害」 講義「看護の現場から～食べること、楽しむこと～」 講義「やさしい食事」を考える」 講義「なにはさておき口腔ケア！」	9月17日(土) 10:00～15:10	重症心身障害児者医療支援に 関わる関係施設職員、教育(特 別支援学校教諭等)、療育、福 祉関係者など	総合センター中央病院 整形外科医師 門野 泉 総合センター中央病院 摂食嚥下障害看護認定看護師 岩田 直子 総合センター運用部 管理栄養士 稲垣 幸恵 総合センター中央病院 歯科衛生士 田中 恵	総合センター	30人
	⑧ 重症心身障害児者 関係施設等支援者研修 「リハビリテーションコース」	重症心身障害児者のリハビリテーションに関わる知識や考え方を身につけ、総合的な支援ができる人材の育成を図る。 講義 「未定」 「未定」 「未定」	10月15日(土) 10:00～15:10	重症心身障害児者医療支援に 関わる関係施設職員、教育(特 別支援学校教諭等)、療育、福 祉関係者など	総合センター中央病院 総合センター中央病院 総合センター中央病院	総合センター	30人
	⑨ 重症心身障害児者の 呼吸ケア研修	重症心身障害児者の医療を行う上で、呼吸ケアの知識・技術が必要となるため、呼吸障害の病態生理とそれらに対する治療法や対処法を学ぶことで、理解を深めスキルアップを図る。 講義 「未定」	11月27日(日) 13:00～17:00	障害児者医療・在宅医療に関 わる医師、看護師、訓練士	総合センター中央病院 小児神経科医師 山田 桂太郎 総合センター中央病院	総合センター	30人
⑩ 重症心身障害児者 看護実践研修	医療依存度の高い重症心身障害児者の支援に必要な看護技術のスキルアップを図る。 講義 ②「呼吸障害を起こす理由と看護ケアのポイント」(仮) ①③「重症心身障害児者の呼吸ケア ～気管切開、排痰、人工呼吸器の管理など～」(仮) 見学・実習 「呼吸、排痰介助、吸引、経管栄養、入浴介助、口腔ケア、人工呼吸器の取扱い、カフアシストの説明及び使用場面の見学、カンニューレ交換、胃糞交換の見学等」	①8月24日(水) ②8月25日(木) ③8月26日(金) 10:00～16:00 ※何れか1日	重症心身障害児者支援に関わ る看護師	②総合センター中央病院 小児神経科医師 山田 桂太郎 ①③総合センター中央病院 慢性呼吸器疾患看護認定看護師 安江 昌子	総合センター	18人 (各日6人)	
医療的ケア児支援対策事業	⑪ 医療的ケア児支援 専門研修	地域で医療的ケア児支援に関わる看護師等に対して、支援に必要な専門知識・情報・技術等を提供し、スキルアップを支援する。 講義 「未定」	未定	医療的ケア児支援に関わる看 護師等	未定	総合センター	30人
	⑫ 医療的ケア児支援 基礎研修	地域で医療的ケア児支援に関わる保育士等に対して、支援に必要な基礎知識・情報等を提供し、受入れ体制を支援する。 講義 「未定」	未定	医療的ケア児支援に関わる保 育士等	未定	総合センター	30人

※⑪⑫の研修については、⑨⑩の研修を組み替えて行うことも含めて、現在検討中です。